

社協 ひこね

【第158号】

平成23年2月1日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670

TEL 22-2821 FAX 22-2841

ホームページアドレス

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



この広報紙の一部は、赤い羽根共同募金の
配分金やみなさまからの会費で作成してい
ます。



▲児童へ点字の打ち方を指導するぼちぼち会の会員＝城南小学校で

○あせらず、ゆっくり、ぼちぼちと

こんにちは、こちらは「ぼちぼち会」です。

県立盲学校の点訳講座でせっかく覚えた点字です。ぼちぼちでもかまわないから、みんなで手を取りあって大いにこの点字の世界を探索していきましょうという仲間が盲学校に集まっています。発足は1990年の12月、早いもので20年。

最近、グラフや地図、実験図など「点図入りの学習参考書」などのパソコン点訳に力を入れています。

月2回の土曜例会では約30名のみなさんがわいわいがやがや。私たちの点訳の成果は滋賀県立盲学校ホームページの「点字の部屋」にてダウンロード可能な形で紹介されています。

<http://www.vi-sh.shiga-ec.ed.jp/tsujo/tenjiheya/tenjiindex.htm>

★トピックス★

①多文化共生座談会

(詳細：2、3ページ)

②広がれ！ペットボトル キャップの和(わ)

(詳細：4ページ)

③視覚障がい者野球大会の お知らせ

(詳細：8ページ)

視覚障がいのある方に向け、点字版、音訳(テープ録音)による「社協ひこね」を発行しています。ご希望の方はご連絡ください。

特集..「多文化共生」座談会

ボランティアの

FOLK・A・RA (ちから)

市内には約2,000人の外国籍住民の方々が暮らしておられ、中には日本語を話すことがままならず、生活に不便さを感じておられる方もいます。

今回は、市内で活動されている国際交流団体の中から、日本語教室を開き日本語学習の支援など、多文化共生の活動に取り組まれている3団体に集まっていただき、お話を伺いました。

— 本日は、お忙しいところありがとうございます。

今日は、各グループの活動内容や活動を通して感じておられる現状をお話いただきたいと思います。

知ってほしい。 私たちの活動

本田 スマイルは他の団体に比べ日本語教室に特化しており、他には国際交流という形でお花見やクリスマス会などのイベントを開催しています。今年の4月で活動10年になります。私自身は、昔、海外協力の活動をした経験から、その後何かできればと思い、身近

に取り組めることを始めました。

馬場 彦根市国際協会は平成21年で設立40年になりました。スタートは姉妹都市の締結がきっかけです。主な活動は姉妹都市アーバナー(アメリカ)、友好都市湘潭市(中国)との交流事業で中学生の相互派遣です。日本語教室は取り組みを始めて16年目になりました。他に国際理解講座などもあります。

河瀬 今日は国際協会として参加しましたが、VOICEの会員としても活動しており、ホームステイを受入れたことをきっかけにこの活動に関わっています。彦根に仕事で来られる日系ブラジル人の

方が急増してきた10数年前、夜の日本語教室が開かれることになり、当初から参加しています。

浅井 私は元々専任で日本語教員をしていました。県内には日本語学校はありませんが、「地域の日本語教室」が開かれており、高い学費を出して遠方の日本語学校へ行くのをためらう方もおられたので、自分の空いている時間をボランティア活動に投資してみてもいいのではと思いました。また、私自身も他の地域から来ており、外国から来た方も同じ立場ではないかと感じていました。

苗村 VOICEの活動は1989年に始まりました。メンバーは多いのですが、徐々に高齢化しているのがちよつとした悩みです。私が活動を始めたきっかけは、過去に県の事業で、英語ボランティアとして登録しておいたのが始まりです。現在の活動は、年1回の「フルドの集い」で異文化交流を目的に、音楽やダンスでさまざまな国の方にパフォーマンスをしていただいたり、留学生などに、勉強した日本語で日本語劇を発表してもらうなどして、地域の方々に楽しんでいただいています。広報ひこねの英訳は20年前から、ポ

座談会にご出席いただいた方々

(ボランティア日本語教室スマイル)

本田 伸一(ほんだ しんいち)さん

(ひこね国際交流会VOICE)

苗村 まち子(なえむら まちこ)さん

(彦根市国際協会)

河瀬 洋子(かわせ ようこ)さん

浅井 華代(あさい かよ)さん

馬場 加依子(ばば かよこ)さん

ルトガル語訳は16年前から取り組んでいます。

敷居は低く、誰にでも

河瀬 「国際交流」と言うと、相手の国の言葉が分からないと…と思うておられる方が多いかもしれません。しかし、人と人の交流というのは相手の国の言葉が話せないと通じないということは決してないと思います。「言葉を越えて」「心と心」の交流が大切では？それは障がい者やお年寄りなど、福祉の分野等でも同じではないでしょうか。何気ない先入観から、外国籍住民の方々との交流に抵抗を感じておられる場合もあるかと思いますが、誰にでも気軽にできる活動として、実際に付き合うなかで交流や活動の輪が広がればと思います。



▲VOICEの苗村さん（左）と国際協会の河瀬さん（右）
＝福祉保健センター別館で

「先ほど、苗村さんから会員の「高齢化」というお話がありました。若い方など新たにグループに入る人が少ないということですか。浅井 若い方が入ってこないという訳ではありません。昨年も養成講座がきっかけで学生が入会してくれました。しかし、卒業後に彦根を離れてしまうなど、「定着」には至らないのが現状です。河瀬 他には、指導技術習得が目的の方も結構あります。それはそれで良いことだと思いますが、定着にはつながらないということです。



▲国際協会の浅井さん（左）とスマイルの本田さん（右）

苗村 私たちの活動から始まり、巣立っていかれるのはとてもすばらしいことです。グループにも力を貸してほしいという思いもあります。ただ、昔と違って共働きの家庭も多くなるなど、なかなか継続して活動に関われないという背景もあるのではないのでしょうか。

見えなくなりつつある 顔・背景

馬場 市内にはたくさん外国人の方があられますが、最近、顔が見えなくなってきたように思います。

ます。イベントに参加してくれる方も少なくなってきました。働く時間にあてられたり、留学生もアルバイトや就職活動に忙しかつたりするようです。

河瀬 以前は、付き合ひのある方を通して他の方々の生活背景が何となく見えたのですが、今はそれが難しくなっています。パソコンや携帯電話で色々な情報がすぐに手に入るようになったことも影響しているのではないのでしょうか。ネット上ではつながっていますが、

本当の意味でのつながりは弱くなってきたのかもしれません。外国の方に限らないと思いますが。

本田 日本に来る方が少なくなっていることもありますが、年間を通して教室に来てくれる外国人の方、要は、私たちに生活背景を話してくれたり、「核」になってくれる人が少なくなっています。

奥にある課題と これからの役割

苗村 相談の電話もよくあります。連絡を下さる方は、日本語よりも本当は人とのつながりを求めているのだと感じます。そういう人たちと料理教室やふれあいを

通してインターネット等では伝わらない温度やにおいを分かち合うことも大切な役割ではないかと感じています。子どものうちから日本の生活様式やマナーを伝え、生活ギャップを埋めることも必要だと思います。

河瀬 すぐに成果が出る活動ではないので、欲張らずにボチボチ続けることが大切だと思いますね。全員 そつですね。

みなさん、本日はありがとうございました。

3団体が取り組まれている「日本語教室」では、日本語を教えるボランティアを随時募集されています。日本語で学習を進められるので、ボランティアが外国語を話せる必要はありません。興味のある方はぜひご連絡ください。

団体名	活動日時	活動場所
ボランティア日本語教室 スマイル TEL：22-9498（本田方）	毎週日曜日 10：00～11：30	西地区公民館 （本町1丁目）
ひこね国際交流会 VOICE TEL：46-1294（苗村方）	毎週土曜日 14：00～16：00	中地区公民館 （大藪町）
彦根市国際協会 TEL：22-1411（内線）590	毎週水曜日 19：00～20：30	市民会館 （尾末町）

「つながり」で地域貢献

川瀬新聞舗

本町1丁目の「川瀬新聞舗」では、昨年5月から、ペットボトルキャップの回収に取り組みられています。

「読者のみなさんの協力をいただながら、何か地域貢献はできないだろうか。」店主のそんな思いから取り組みを始められたそうです。

回収の方法は、集金スタッフが毎月の新聞代集金の際にお客様から預るといもので、新聞店ならではの取り組みです。

回収のお知らせについては、川瀬新聞舗を利用されているお客様向け、独自に作成されている平



▲夢京橋キャスルロードにある川瀬新聞舗 (本町1丁目)

成瓦版「夢京橋トピックス」(左)に掲載され、初回から13・5kgも集まり、現在もこの取り組みを知り、ご協力いただけるお客様が徐々に増えているそうです。

また、回収したペットボトルキャップは、店主とスタッフが直接「社会就労センターひこね」へ持参され、作業風景や施設の見学もされました。

店主の川瀬雅貴(まさき)さんは「読者のみなさんにご協力いただながら取り組みることによって、単なるお客様という関係だけではなく、一緒にあって地域貢献できるような関係を作っていただきたいと思います。」とお話いただきました。



▶川瀬新聞舗をご利用になる読者に向けて作成されている「夢京橋トピックス」。毎回、地域の情報満載です！



「ワクチンなどにして先進国へ送る取り組みも知っていましたが、まずは身近な地域のためだと思います。」

そうお話をいただいたのは、後三条町にあるHonda Cars 滋賀湖東 彦根東店(以下、彦根東店)店長の今西さんです。

彦根東店もお客様にご協力いただきながら早くからペットボトルキャップ回収や空き缶ブルトップ回収に取り組みされており、毎年1月と7月に開かれるお客様感謝祭の売り上げの一部を「彦根

善意銀行」へご寄付いただくなご、福祉と環境に対して深いご理解をいただいている事業所の一つです。

少しでも多くのキャップを集めようと、回収にあたっては、お客様へ送付するダイレクトメールへの掲載や、感謝祭でも繰り返しPR・回収を行い、現在ではかなりのお客様に浸透し、ご協力いただけるようになったそうです。

できることから・地域のために Honda Cars 滋賀湖東 彦根東店

▶取り組みについてお話をいただいた今西店長(彦根東店(後三条町))



“ブルトップ”はここ!

空き缶ブルトップについては、FMひこね(中央町)及び回収協力店で回収されています。詳しくはFMひこねホームページでご確認ください。

<http://www.fmhikone.jp/>

最後に今西さんは、「大きなことはできませんが、誰もが気軽にできる身近な取り組みを地道に続け、これからも少しでも地域に貢献できればと思います。」と今後の抱負をお話いただきました。

問題を解決するための「最初」の窓口

よろず相談

場 所

彦根市福祉保健センター
別館2階 相談室
(彦根市平田町670)

開所日

毎週水・金曜日
午後1時～4時 (予約不要)
※ただし、祝日の場合は開設しません。

相談できる内容

友人関係、家族、生計の
問題など困りごと全般

相談料

無料

個人情報保護法の施行に伴い、相談内容を「相談記録簿に残すこと」に同意いただける方のみ、相談に応じますのでご注意ください。

※秘密は厳守し、本人の同意のない限り外部に提供することはありません。



電話による相談もできます
22-2821

貸衣装 NEWS

どうぞ
ご利用ください。

彦根市社会福祉協議会では、冠婚葬祭用衣裳の貸し出しを行っています。常時、下表の商品を取り揃え、みなさんのお越しをお待ちしております。

なお、この事業で得た収益は、社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

品 目	貸 出 料 金
留袖	3,000円～18,000円
訪問着、付下げ	15,000円
振袖	25,000円～30,000円
初着	5,000円～7,000円
喪服	3,000円～5,000円
紋服	6,000円～10,000円
略礼服	3,000円
モーニング	4,000円～5,000円
ブラックフォーマル	5,000円
パーティードレス	3,000円～8,000円
フォーマルジャケット	1,500円～6,000円
ゲストドレス	3,000円～8,000円
男児スーツ	3,000円
女兒ドレス	1,300円～3,000円

(貸出料金には、消費税を含んでおります。)

その他、和装小物、女兒シューズ、アクセサリー、バッグ等の貸し出しも行っています。

【場 所】彦根市福祉保健センター(彦根市平田町670)
別館 1 階 貸衣装室

【営業時間】月～金曜日8:30～17:15(ただし、祝日は除く)

【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会 電話：22-2821

地域づくり
実 践 中

一子どもも、大人も、みんなで遊ぼうー

さわやま
子育てサポートライン

「楽しく参加して、同じ地域に住む子どもも大人も『さわやまのお友達』をたくさん作ってほしい。」

佐和山学区社会福祉協議会は、さわやま地域福祉ボランティアグループと連携し、毎月第2日曜日、午前10時から12時まで佐和山小学校体育館で「さわやま子育てサポートライン」を開いておられます。

冬の季節は、寒さを吹き飛ばす元気な姿で運動を。夏には簡易プールで保護者と一緒に水遊びを。梅雨の季節は、体育館なので雨も心配ご無用。元気に走り回ってもらえるのが特徴です。

子どもたちが楽しめるおもちゃも充

実しており、輪投げ・カラム・汽車・おもちゃの電動自転車、体育館ならではの平均台もあり、毎回、最後には紙芝居を披露されるなど、子どもたちは退屈することがありません。

最初は恐々と平均台に乗っていた子どもが、今では体操選手のように颯爽(さっそう)と駆けていく、そんな成長の姿をしばしば見かけるそうです。

保護者に対してはリラックスした雰



◀ 遊具で遊ぶ子どもとお話を楽しむ保護者
〓 佐和山小学校体育館で

囲気の中、日常の子育てで困ったことや、不安なこと、嬉しかったことなどを、気軽に話し合える場所づくりにも努めておられます。

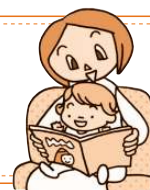
また、「こんな時どうすれば・・・」ということを相談できる窓口も設けられ、子どもにも大人にも「楽しめ、ためになる」場所になっています。

さわやま子育てサポートライン

開催日時：毎月第2日曜日 午前10時から12時まで

開催場所：佐和山小学校体育館

対 象：0歳から6歳(未就学児)と保護者



お知らせ 出会い ふれあい 支え合い

民生委員
児童委員
の活動

城西二民児協

◎城西学区 第8回「春のつどい」開催
平成23年3月5日(土)

受付 12時30分 開始13時

場所 城西小学校体育館

城西学区恒例の行事となりました「春のつどい」、楽しみにされていることでしょう。

地域にお住まいのおじいさん、おばあさん、お父さん、お母さん、子どもたちとの交流の輪を拡げ、いろいろな遊び、ゲームを楽しんでください。

高齢者コーナーもあり、介護用品、健康相談もハピネス職員がお手伝いします。

城西学区連合自治会

共催

城西学区社会福祉協議会

〔本件担当〕小倉(自宅) TEL 22-9174

稲枝民児協

◎にこにこひろば(子育て井戸端会議)

子育てを楽しみませんか。親子のふれあいと交流の場です。絵本を読んだり、木のおもちゃ等で遊びましょう。お待ちしております。申し込み不要(無料)

〔日時〕毎月 第2・第4金曜日 祝日休

〔対象〕0～4歳の幼児と保護者

〔時間〕午前10時～11時30分

〔場所〕彦根市南老人福祉センター和室

にこにこひろばは、稲枝地区社会福祉協議会より補助をいただいています。

〔本件担当〕

中川(自宅) 43-2069



亀山民児協

◎亀山学区
親子ふれあい会へのお誘い

☆☆ママ友を作りませんか!

お子様と一緒にどうぞ☆☆

〔場所〕グリーンピアひこね(清崎町)

〔開催日〕年間3～4回(町別回覧)

〔開催時間〕午前10時～11時30分

〔対象〕0歳～未就園児

〔内容〕広い場所で、思いきり活動ができ、子ども達は大満足。夏はジャンププールで水遊びもします。子育て真最中のママも子育ての祖父母さんも来て、子育て仲間をたくさん作ってください。

〔本件担当〕長崎(自宅) TEL 28-1496

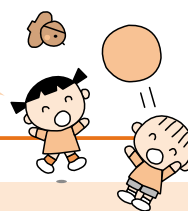


わが子に、絵本を読みたいと思ってるけど、なかなか読むことができないと感じる事はないですか。絵本は、大人と子どもと一緒に気持ちを分け合い、楽しい時間を過ごす事ができます。

では、いつ頃から絵本を読んでもいいのでしょうか。それは赤ちゃんの頃から、絵本の聞き読みが大切といわれています。ことばもわからない赤ちゃんに絵本が楽しめるか疑問に思われるかもしれませんが、赤ちゃんの聴力は、妊娠後期より非常に発達し、絵本に視線が向いてなくても、耳で大人のこぼれを聞き、ことばのリズムを楽しむといわれています。何よりも、絵本を読む際に抱っこさし、目と目が合い、大好きな人に優しく語りかけられることで、とても幸せな気持ちになり、親子の信頼関係へとつながります。

保健師からのメッセージ 71

すこやか子育て

今回のテーマ
絵本を楽しもう!

親子で作ろう!!

キャベツとハムの牛乳カレースープ

1人分

エネルギー 108kcal

◎材料(2人分)

キャベツ	100g
ハム	1枚
サラダ油	小1
中華スープ	100ml
牛乳	200ml
カレー粉	小1/2
塩・こしょう	少々

ポイント

他にも白菜や小松菜等冬野菜を使い、親子一緒に楽しみながら調理しましょう。

◎作り方

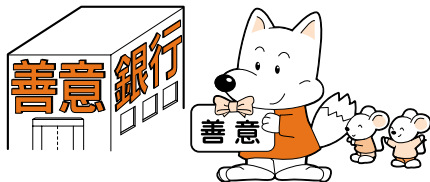
- ①キャベツとハムは細かくちぎる。(子どもと一緒にやってみましょう)
- ②中華スープを作る。(鍋に水220mlを入れ、沸騰したら鶏ガラスープの素小さじ1を入れる)
- ③鍋でサラダ油を熱し、①を炒め、②の中華スープ100mlと牛乳を加え、少し煮立ってきたらカレー粉を入れる。
- ④最後に塩・こしょうで味を調えたら出来上がり。

彦根に住めば元気になれる
『ひこね元気計画21』

*あがらのもの摂り過ぎや食べ過ぎに注意しましょう

*うす味を心がけましょう

*週一回以上のウォーキングや運動をしましょう



善意銀行預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
イチバン本店お客様一同(10月分)	1,097円
イチバン本店お客様一同(11月分)	9,858円
ハートイン彦根(9月~11月分)	1,933円
パーラー一番京町店お客様一同(10月分)	7,964円
パーラー一番京町店お客様一同(11月分)	5,675円
㈱イチバンコーポレーション南彦根店	
Pzoneお客様一同(10月分)	2,644円
㈱イチバンコーポレーション南彦根店	
Szoneお客様一同(10月分)	1,400円
㈱イチバンコーポレーション南彦根店	
Pzoneお客様一同(11月分)	2,481円
㈱イチバンコーポレーション南彦根店	
Szoneお客様一同(11月分)	600円
彦根山草会(彦根学園へ指定寄付)	50,000円
野田山堂	1,000円
野田山堂お客様一同	1,000円
匿名	30,000円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
立岩千代子	未使用テレカ
辻堂町老人会	下着類
エフエムひこねコミュニティ放送㈱	車椅子2台
匿名(1件)	お米
匿名(2件)	紙おむつ

外国籍住民の方へ

野田山堂	500円
野田山堂お客様一同	500円

あたたかい思いやり ありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶ 彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成22年11月1日~12月31日

〈古切手、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

△平田幼稚園 △デイサービスセンターきらら △ホテルサンルート彦根 △彦根市ふたばデイサービスセンター △㈱ナイキ彦根工場 △彦根市介護福祉課 △レインボータウン南彦根自治会 △彦根市保険年金課 △彦根市男女共同参画センター △㈱ワールドプラン彦根営業所 △松下電工定年退職者グループ松寿会 △夏原工業㈱ △木下恵美子 △要約筆記サークルキャロット △上後三条町芹流会 △アケボノ特機㈱ △加賀茂昭 △大藪大老会 △彦根工業高等学校 △(有)シナプス △㈱川地工務店 △彦根市身体障害者更生会 △若葉小学校 △㈱北澤工務店 △望月優好 △(有)光田産業 △(有)藤塚時計店 △立岩千代子 △のさにゃん △辻堂町老人会 △小椋きぬ子 △田中弥恵子 △山内登美子 △柴田摩理子 △林田芳喜 △彦根市赤十字奉仕団 △彦根市障害者福祉センター △犬上組寺族婦人会 △和楽会女性部 △後三条町シニアクラブ寿楽会 △浅井久之 △ひこね国際交流会VOICE △NPOぽぽハウス △普光寺町ボランティア燦々会 △精神障害者家族会“集まろう会” △彦根市福祉課 △市内T.I △開出今団地開友会 △栄寿会 △彦根市市民課 △彦根サッシセンター △宮崎セツ子 △㈱サンドアクシス △あすばる甲賀社団法人甲賀・湖南人権センター △古沢鶴寿会 △国際ソロブチミスト彦根 △相互互工㈱ △彦根市農業委員会 △デイサービスぶどう △(有)スリーテック △匿名(6件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

△木下恵美子 △上後三条町芹流会 △彦根工業高等学校 △若葉小学校 △望月優好 △のさにゃん △辻堂町老人会 △小椋きぬ子 △浅井久之 △彦根サッシセンター △宮崎セツ子 △小川利一 △相互互工㈱ △匿名(5件)

善意銀行からのお願い

- ①古切手・使用済みテレホンカード・ベルマーク・ロータスクーポンをお持ちいただく際は、分別のご協力をお願いします。
- ②広報紙「社協ひこね」の点訳・音訳、また、預託者のお名前・社名等を公表するにあたり、下記のことにご協力ください。
 - 1) 公表することにご了承いただける場合は、お名前等をはっきり明記してください。
 - 2) お名前・社名等は必ず『フリガナ』の記入をお願いします。
—特に意思表示のない場合は、記載させていただきます。—

◆南老人福祉センターからのお知らせ◆

~いきいき体操講座が終了しました~

南老人福祉センターでは、高齢者の体力維持・増進を目的に、20回にわたり「いきいき体操講座」を開催しました。

講座の効果を測るため、開始時と終了時に下記5種目について受講者の体力テストを実施したところ、5種目ともに伸びが見られ、運動を継続することの大切さを認識できました。また、受講者相互の仲間意識も芽生え、今回受講された方々で自主クラブ「にこにこクラブ」を結成され、活動されることになりました。

受講者の声

- ・手すりを持たず階段の昇降ができるようになった。
- ・体操するたびに、体が軽くなったように感じた。
- ・いろいろな人に出会えてよかった。



- ①開眼片足立ち (ふらつかずに何秒立てるか：静的バランス能力)
- ②ファンクショナルリーチ (体を何cm前に倒し元にもどれるか：動的バランス能力)
- ③タイムアップゴー (いすに座った状態から3m先のコーンを回ってくる：立ち上がり能力・歩行速度・方向転換時のバランス能力など複合的動作能力)
- ④最大歩行速度 (5mを速く歩く：歩行能力)
- ⑤最大一步幅 (大きく踏み出す：脚の強さを見る)

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105彦根市田原町13-2 TEL43-6700 FAX43-6711

誰でも参加OK

視覚障がい者の 野球を楽しもう



視覚障がい者の野球「グラウンドソフトボール」を通して視覚障がい者との交流を行います。

視覚に障がいがある人もない人も、野球を愛する気持ちは同じです。

視覚障がい者の野球は、ハンドボールと似たようなボールを転がして競技します。

「見えないで、できる野球ってどんなの?」「私も野球が好き!」「観てみたい!」という方はぜひお越しください。一緒に野球を楽しみましょう!

日時：2011年3月6日(日)

競技説明 10時～

競技開始 10時30分～

終了 12時30分

※自由に出入りができます。

雨天の場合は
中止になるこ
とがあります。

その他：

○見学は自由です。

○競技の参加を希望される方は、3月1日(火)までに下記問い合わせ先までご連絡ください。

(小学生以下の場合は、保護者同伴でお願いします。)

○競技に参加される方は、運動のできる服装および運動靴でご参加ください。

会場：滋賀県立盲学校グラウンド

住所：彦根市西今町800

電話：22-2321

主催：

○社会福祉法人 滋賀県視覚障害者福祉協会

【お問い合わせ】 社会福祉法人 滋賀県視覚障害者福祉協会 担当 丸本

TEL：0749-22-7901 0749-24-7238 FAX：0749-22-7890

E-mail：shice2@smile.ocn.ne.jp ホームページ：http://www3.ocn.ne.jp/~sisice/

大好評!

社協クイズ 113

問題

スマイル、VOICE、国際協会が取り組む「〇〇〇教室」にぜひご参加ください。

○の中に入る言葉は?

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名(フリガナ)、④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほっとな話題等をご記入のうえ、

平成23年2月28日(月)(当日消印有効)までに〒522-0041 彦根市平田町 670

彦根市社協「社協ひこね」クイズ係

あてご応募ください。

抽選で5名様に「ふくしの店」からすてきなプレゼントを差し上げます。

いつもたくさんのご応募ありがとうございます。

おしくも当選を逃された方、今回はがんばって!

前回(12月1日号)の答え

人形劇 でした。

当選おめでとうございま～す♪

上林 愛子さん 竹腰 雄一さん 中村 澄代さん

早川 葵さん 安江 優江さん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。

☆あなたのまちの「ほっとな話題」をぜひ教えてください。身近な地域が取りあげられるチャンス!